

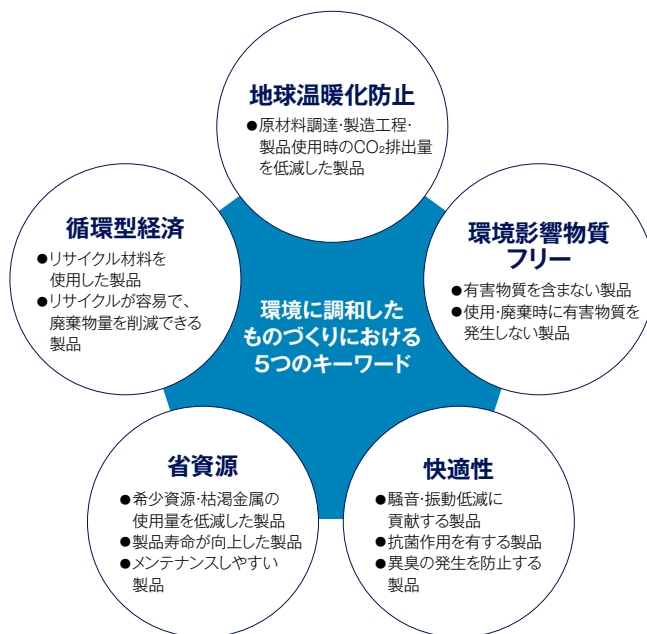
# 環境対応ものづくり力

## 環境に調和したものづくり

世界的に需要が増大しているアルミニウムは、環境規制強化にともなう自動車軽量化や脱プラスチックなどのニーズに対応する素材として一層注目を集めています。例えば、軽量のアルミニウム素材を車体や部品に使用することで、最終製品である輸送車両や輸送機器を軽量化できます。そうすることで、燃費が向上し、CO<sub>2</sub>排出量は削減されます。

ただし、アルミニウムを製品に適用するには、素材の機能向上が必要です。そこでUACJは、例えば自動車であれば強度など、製品に求められる機能を付与したうえで、アルミニウムを製品化しています。このようにして当社は、「地球温暖化防止」「環境影響物質フリー」「循環型経済」「省資源」といった環境負荷の低減に貢献する、または「快適性」などの良い環境影響を与えるアルミニウム製品を生み出しています。当社は2020年2月に、再定義したグループ理念体系を発表しました。そのなかで、目指す姿「アルミニウムを究めて環境負荷を減らし、軽やかな世界へ。」を掲げています。今後も、事業を通じて地球環境が抱える課題解決に取り組み、事業拡大、ひいては社会と当社の持続的成長を図っていきます。

一方、生産量の増大は製造過程で発生する環境負荷の増加につながります。そのため、当社は毎年度目標を設定し、エネルギー消費量の削減、ゼロエミッションの継続をはじめとした製造過程における環境負荷低減に努めています。また、自社内にとどまらずサプライチェーン全体を通じた環境負荷低減を追求す



べく、アルミニウム業界全体の環境負荷低減、ひいてはサステナビリティへの取り組み向上、ESG観点からの社会貢献を最大化することを目的とした国際イニシアチブ「ASI」<sup>\*1</sup>に、日本のアルミニウム圧延メーカーとして初めて加盟しました。当社は、この加盟によって、アルミニウム業界のグローバルスタンダード策定にも積極的に関与して、事業へのフィードバックを行うとともに、ASIの活動をメンバーの一員としてサポートすることで、SDGsなどの社会のサステナビリティ向上に貢献していきます。

※1 Aluminium Stewardship Initiative

## アルミニウム化によって環境問題の解決を目指す「アルミ化推進プロジェクト」を展開

「アルミ化推進プロジェクト」は、アルミニウムが環境問題を解決する可能性を探る組織横断プロジェクトです。例えば飲料容器にアルミニウムを用いることで、海洋プラスチック問題の解決につながれたりします。

このプロジェクトではアルミニウムの優位性やトレンドを国内外の飲料メーカー、さらに、子どもたちをはじめとする一般消費者などに伝えたり、本社やUATH<sup>\*2</sup>への来客時にアルミニウム缶入り飲料水を提供したりして、アルミニウム製品への転換を促しています。また、海洋プラスチック問題を契機に、(一社)日本アルミニウム協会およびアルミ缶リサイクル協会と連携してアルミニウム缶の利点への理解を促進する活動も行っています。

※2 UACJ (Thailand) Co., Ltd.



国内製造所の自動販売機ではすべての飲料がアルミニウム缶で取り揃えられています。